

日本心理学会会員の皆様、
(複数の ML にお送りしております。重複ご容赦ください。)

「注意と認知」研究会は、第 22 回合宿研究会を開催します。
つきましては、研究会で発表する注意と認知についての演題を募集します。

発表をご希望の方は、2024 年 1 月 8 日 (月) までにお申込み下さい。
(お申込み方法は下記参照)。発表の採否は 1 月 23 日 (火) 頃までに
E-mail にてお知らせします。なお、応募者多数の場合には若手研究者を
優先します。

発表採択者には 2 月 16 日 (金) までに 2 ページ以内の研究会資料の原稿を
お送りいただきます。詳細は 1 月下旬の 2 号通信にてお知らせします。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

記

■概要

日 時：2024 年 3 月 3 日 (日) ~5 日 (火)
場 所：対面 サイプレスホテル 名古屋駅前

<http://sunroute-nagoya.co.jp>

特別講演：袴田 優子先生(富山大学)

「認知バイアス—その神経機序理解と臨床応用」

河原 純一郎先生(北海道大学)

「学術のどうこう？」

目 的：注意と認知に関わる研究者の研究発表（口頭発表）と討論の場を
提供する。議論を通して研究者同士の親睦を深める。

※合宿担当者による宿泊予約の取りまとめを行います。
宿泊場所はサイプレスホテル名古屋駅前で、個室です。

参加費（宿泊、懇親会費を含む。ご希望の場合は 1 食 1,650 円にて朝食を付けられます）：
有職者（学振特別研究員含む） 38,000 円程度
学 生（学振特別研究員除く） 15,000 円程度

詳細は参加者申込み締切次第、確定の予定。

*名古屋近郊の学生の方で宿泊なしをご希望の方はご相談下さい。

■発表申込（2024年1月8日締切）

発表は全て口頭発表（発表 15～20 分、質疑応答 15～10 分）。

1 人 30 分の枠内で質疑の時間を十分にとるため、15 分程度での発表を推奨します。

発表内容は自身の研究データに基づいたもの（発表済みの内容も可）とします。

文献紹介・レビュー等は認められませんのでご注意ください。

演題募集テーマ：

- ・注意や記憶の特性
- ・オブジェクト認知と情景理解
- ・視覚と行為の相互作用
- ・感覚間相互作用
- ・魅力・情動・美感
- ・感覚間協応と共感覚
- ・知覚と認知一般

下記のフォームよりお申し込みください。

第 22 回注意と認知研究会発表申込

<https://forms.gle/iVMFnEAJPvVSvnGz9>

（お申し込み後、受付確認のメールが自動で送信されますので、ご確認ください。

しばらく経っても受付メールが届かない場合、申込時のメールアドレスを再度ご確認の上、aandc.camp@gmail.com までご連絡ください。）

締め切り：2024 年 1 月 8 日（月）

■参加申込

発表者以外の方の合宿への参加お申し込みにつきましては 1 月下旬より受付致します。詳細は 2 号通信にてお知らせします。

■スケジュール

2024年1月8日 発表申し込み〆切

2024年1月23日 採否の通知（応募者多数の場合は若手を優先します）

2024年1月下旬 参加申し込み受付開始（2号通信）

2024年2月半ば 参加申込〆切

2024年2月16日 研究会資料原稿〆切

注意と認知研究会 <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/AandC/>

代表者： 横澤一彦（筑波学院大学）

運営委員（五十音順、*合宿担当）：

浅野倫子（東京大学）、石松一真（滋慶医療科学大学）、

伊丸岡俊秀（金沢工業大学）、上田祥行（京都大学）、

*宇野究人（上智大学）、小川洋和（関西学院大学）、

奥村安寿子（広島大学）、金谷翔子、

河原純一郎（北海道大学）、熊田孝恒（京都大学）、

蔵富恵（岐阜聖徳学園大学）、齋木潤（京都大学）、

武田裕司（産業技術総合研究所）、伝保昭彦（成蹊大学）、

中島亮一（京都大学）、新美亮輔（新潟大学）、

西村聡生（安田女子大学）、*前澤知輝（NHK）、

松本絵理子（神戸大学）、光松秀倫、

*武藤 拓之（大阪公立大学）、Li Qi（岡山大学）

*お問い合わせは以下のアドレスまでお願い致します。

E-mail: <aandc.camp@gmail.com>